

3 班班山行 榛名山

山行日 2021 年 10 月 9 日 (土)

参加者 L I 谷、SL G 堅、M 田、N 宮、M 本、Y 口、I 崎、W 辺 k、会員外 1

行程 掃部ヶ岳登山口 9:30—硯岩 10:00—掃部ヶ岳 10:40/11:05—湖畔の宿
記念公園 11:40—駐車場 11:50—榛名湖温泉ゆうすげ 12:15—榛名富士
山頂 13:00/13:20—1250m 付近で引き返し 13:33/13:40—山頂 14:00—
ロープウェー駅 14:05—山麓駅 14:10—榛名湖温泉ゆうすげ 14:20

緊急事態宣言明けの班山行。天気を危ぶみながらも榛名湖の展望を期待して 2 台の車で松戸を出発しました。

榛名湖畔の掃部ヶ岳登山口を予定通りに出発。まずは硯岩からの展望は？ あいにくの曇り空でかろうじて鉛色の湖面と向こう岸が見える程度。これが今回唯一の展望でした。

笹をかき分けひたすら登ること 40 分。掃部ヶ岳山頂は雲の中。休憩後、下山は南東斜面を下る。ほぼ垂直の岩場があったり、気持ちのいい笹原の道もあるいいコースでした。

駐車場に戻り、次の榛名富士に車で向かいます。登り口の榛名湖温泉に着く頃には、いつ降り出してもおかしくない雲行き。ここで、サブリーダーはリタイアして、温泉に入り



掃部ヶ岳山頂

待っていることになりました。(なんと、これが神選択となったのです！)

残りの 8 人で榛名富士に向かいます。滑りやすそうな崩壊した道を 30 分ほど登ったところで、下って来る中学生の集団に遭遇。しばらく待っても果てしがないので、先に登らせてもらうことにしました。100 人位の集団は山頂まで続いていました。

立派な社殿のある山頂で一休みしていると、とうとう雨が降り出しました。急いで雨具を着て下山することにしました。10 分ほどで、なんと、先ほどの中学生集団の最後尾に追いついてしまいました。さらに、5 分たっても 10 メートルも進まない。この先の滑りやすそうな道と彼らのスニーカー靴では下山は何時になるかわかりません。温泉に入る時間もないかも。

そこでリーダーがスマホで検索した結果、山頂に登り返してロープウェーで下山し、反対の登山口にいるサブリーダーに電話して車で迎えに来てもらうという L&SL の見事な連携プレーで、無事温泉にも入ることができました。

帰り道は、5 m 先も見えないような濃霧の中の運転に全員が緊張しました。期待した展望や紅葉はなかったけれど、様々なハプニングを乗り越えて、和気あいあい、楽しい山行でした。

W 辺 k (記)